

さあ 今日から 39名でスタート

わくわくカンパニーコース（バーチャルカンパニーⅡ）

● 総合的な学習の時間でつけたレバ力

みなさんは数年後に社会人として自立し、社会の中で生きていくことになります。それぞれの人生において、様々な問題や大きな壁にぶつかり悩むこともおきてくるでしょう。その時、多くの人の交わりの中で自分の考えをしっかり持って、自分の人生を自分らしくよりよく生きていくために今、どのような力を身につけておけばよいのでしょうか。

- 1、人と人とのかかわりの中でいろいろな価値観に触れ、他を尊重しながら行動していく力。
- 2、表現活動を通して、自分の考えを発信・提言していく力。
- 3、個性や学習スタイルを生かしながら自己実現を目指す力。
- 4、南原に誇りを持ち、南原を愛し、地域と共に生きる力。
- 5、学習活動を通して生き方を探求し、進路を切り拓いていく力。

このような「生きる力」を育むために、南原中学校では教科の授業以外に、「総合的な学習の時間」を設定しています。

今年度は、1・3年生一緒に週2時間、3年生だけで週1時間学習していきます。

わくわくカンパニーコースは、3年生23名、1年生16名の39名です。全員で意欲的に取り組みましょう。

● このコースで学ぶこと

- 集まった人数に応じて、幾つかの会社をつくります。その会社の中で、メンバーとともにイノベーション（新しいことを始める力）を開発するために、ビジネスを通して自分自身を表現し、社会と関わる学習をします。
- このプログラムでは、自分たちで計画を立てて、実際にお店を開き、経済活動を行うことで、大人に言われたことをハイハイ聞いて失敗しないで何かをやるのではなく、自分たちで考えて行動し、失敗も成功も全て自分の体験として印象づけ、最後まで何かをやり遂げる喜びを学ぶことを目的とします。
具体的には、市場調査や事業計画、商材の仕入れ、商品の製造、宣伝方法の検討・実施、販売、決算というテーマについて体験学習します。
- ものを売ることが本来の目的ではありませんが、「調べる→売る商品を決める→作る→決算する」といった一連の流れを学びながら、柔軟な創造性をはじめさまざまな力を身に付けていきます。
- 多数のその道のプロの方々に適宜アドバイスを頂きながら学習を進めていきます。
指導を受けるときのマナーも身に付けていきましょう。

● 1年間の学習　　およその流れ

- ①授業の目的を知る。
- ②起業についての話を聞く。
- ③マーケティング（市場調査）をする。
- ④会社の名前、社長をはじめとする会社組織を決定する。
- ⑤事業アイデアの検討をする。
- ⑥事業計画を立てる。（仕入れ・製造とコスト計算）
- ⑦仕入れ、商品製造。
- ⑧広告・宣伝方法を考える。
- ⑨開店・販売開始　1回目（7月20日予定）
- ⑩収支報告・決算書づくりと反省会、利益分配
- ⑪販売2回目の準備
- ⑫開店・販売開始　2回目（9月27日予定）
- ⑬決算・反省会
- ⑭ホームページづくり
- ⑮チラシづくり
- ⑯決算・年間反省
- ⑰プレゼンテーション